

福祉心理学特別研究	担当教員	単位数	配当学年
	吉田 綾乃	6単位	2年
		履修方法(授業形態)	
		SR	

■事前に受講してほしい講義等

心理的な理論と支援（社会心理学）・心理的な支援と応用演習（社会心理学）

■授業のテーマ

社会心理学の基礎・応用知識の理解、ならびに社会心理学的研究手法の修得

■授業の目的

社会心理学の基礎・応用知識および社会心理学の研究手法に関する知識を修得することを目的とする。

■授業の到達目標

- 1) 社会心理学的な研究アプローチを用いて、自ら設定した問題に対して科学的な知見を抽出することができる。
- 2) 自らが得た研究知見の効用と限界について考察することができる。
- 3) 自らが得た研究知見を現実の社会的問題に照らし合わせながら、論理的な考察を行うことができる。

■授業の概要

広く社会心理学に関連するテーマを各自が設定し、そのテーマに沿って実験あるいは調査研究を行う。研究の実践を通して、社会心理学の基礎・応用知識を習得することを目指す。また、個人的・社会的な問題に対して社会心理学の研究手法を用いて検討するスキルを身に着けることを目指す。

■授業の方法

個別指導

■授業時間外学修（予習・復習等）

演習中に、予習・復習関連文献および研究資料を紹介する（予習復習を含め1時間程度）。

■評価の方法・基準（評価割合）

修士論文（100%）

■履修上の注意事項

3回以上の面接指導と2回以上の通信指導を受けること。3回のレジュメ（構想レジュメ・第1回中間レジュメ・第2回中間レジュメ）提出が必須。

■論文作成のポイント（テーマと内容等）

	ポイント
1	テーマ：年間計画の確認 内容：年間計画と現在までの進捗状況の確認をする。

	ポイント
2	テーマ：論文テーマの設定 内容：問題意識を確認する。
3	テーマ：論文テーマの確認 内容：問題意識と論文テーマの確認を行う。
4	テーマ：先行研究の調査 1 内容：論文テーマに関する先行研究の理解・分析を行う。
5	テーマ：先行研究の調査 2 内容：論文テーマに関する先行研究の理解・分析を行う。
6	テーマ：先行研究の調査 3 内容：論文テーマに関する先行研究の理解・分析を行う。
7	テーマ：先行研究の調査 4 内容：論文テーマに関する先行研究の理解・分析を行う。
8	テーマ：先行研究の調査 5 内容：論文テーマに関する先行研究の理解・分析を行う。
9	テーマ：研究仮説の検討 1 内容：先行研究に対して、どのような新たな貢献を加えるかを検討する。
10	テーマ：研究仮説の検討 2 内容：先行研究に対して、どのような新たな貢献を加えるかを検討する。
11	テーマ：研究計画の作成 1 内容：具体的な調査計画、実験計画の検討を行う。
12	テーマ：研究計画の作成 2 内容：具体的な調査計画、実験計画の検討を行う。
13	テーマ：予備調査・予備実験の準備 内容：予備調査・予備実験の準備をする。
14	テーマ：予備調査・予備実験の実施 内容：予備調査・予備実験を実施する。
15	テーマ：予備調査・予備実験の分析 内容：予備調査・予備実験の分析を行う。
16	テーマ：本調査・本実験の計画 1 内容：本調査・本実験の研究計画を検討する。
17	テーマ：本調査・本実験の計画 2 内容：本調査・本実験の研究計画を検討する。
18	テーマ：本調査・本実験の実施 1 内容：本調査・本実験を実施する。
19	テーマ：本調査・本実験の実施 2 内容：本調査・本実験を実施する。
20	テーマ：研究データの分析 1 内容：研究データの分析を行う。
21	テーマ：研究データの分析 2 内容：研究データの分析を行う。
22	テーマ：研究データの分析 3 内容：研究データの分析を行う。
23	テーマ：修士論文草稿の作成 1 内容：修士論文の草稿を作成する。
24	テーマ：修士論文草稿の作成 2 内容：修士論文の草稿を作成する。

	ポイント
25	テーマ：修士論文草稿の作成 3 内容：修士論文の草稿を作成する。
26	テーマ：修士論文草稿の作成 4 内容：修士論文の草稿を作成する。
27	テーマ：修士論文草稿の作成 5 内容：修士論文の草稿を作成する。
28	テーマ：修士論文のまとめ、最終確認 1 内容：修士論文のまとめと、最終確認を行う。
29	テーマ：修士論文のまとめ、最終確認 2 内容：修士論文のまとめと、最終確認を行う。
30	テーマ：修士論文のまとめ、最終確認 3 内容：修士論文のまとめと、最終確認を行う。

■教科書・テキスト

適宜紹介する。